

いし、あるいはライバルに先を越されかねないのである。

3年間のJACでの潜在中に職場の一員として受け入れてくれた彼の地の同僚、日本やアメリカ本土やイギリスから励ましてくれた方々に感謝します。ハワイでの武者修業は実に楽しいものでした。この先「すばる」でも同様の環境を実現したいものです。

参考文献

- Hayashi, S. S., Hasegawa, T., and Kaifu, N. 1988, Ap. J., 332, 354-363.
- Hayashi, S. S., Hayashi, M., and Kaifu, N. 1989, in "Structure and dynamics of the interstellar medium", eds. G. Tenorio-Tagle, M. Moles, and J. Melnick, Springer-Verlag, Germany, 260-263.
- Hayashi, S. S. 1990a, in "Submillimetre Astronomy", eds. G. D. Watt and A. S. Webster, Kluwer Academic Publishers, Netherlands, 159-160.
- Hayashi, S. S. et al. 1990b, Ap. J., 354, 242-246.
- Tanaka, M. et al. 1989, Ap. J., 336, 207-211.
- Webster, A. S. et al. 1990, Op. Cit., 283-284.

お知らせ

東京大学理学部天文学教室教官公募

1. 公募人員 助手1名
 2. 専門分野 天文学及び天体物理学
 3. 提出書類 履歴書、研究経歴、論文リスト
主要論文別刷、研究計画書
 4. 公募締切 平成3年10月20日
 5. 着任時期 決定後出来るだけ早い時期
 6. 宛先 〒113 東京都文京区弥生2-11-16
東京大学理学部天文学教室
主任 内田 豊
- 前回7月号の公募に引きつづいて別口の公募です。前回に応募された方は（特に取下げを希望される方以外は）選考対象と致しますので、特に書類を提出し直さないで結構です。
7. 問合せ先 同上（電話 03-3812-2111
ext 4260 又は 4254）



HAMAMATSU

C-CCDの世界

冷却CCDテレビカメラ

今、天体観測は、フィルムから
CCDカメラの時代へ移っています。
フィルムの長時間露光と同等以上の画質
と解像度が短時間で実現できます。

「馬頭星雲」60cmF4.7ニュートン直焦点C3640使用露光90秒(館山天文台にて)

超高感度冷却CCDカメラシステムは、
SITカメラや高感度フィルムを大幅に
上回る感度と100万画素の高解像度に
より、宇宙の彼方からの極微弱な光を
高画質で鮮明に映し出し、高速で画像
改善やデータ処理・解析を行います。

超高感度

冷却CCDカメラシステム

 浜松ホトニクス株式会社

システム営業部 〒430 浜松市砂山町325-6

☎ (053)452-2141(代表) ファックス(053)452-2139

